

平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区 名 東淀川区
学 校 名 大阪市立下新庄小学校
学校長名 塩見 優

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・下新庄小学校では、第6学年 59名

平成31年度(令和元年度)「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語では、平均正答率が大阪市の平均を1ポイント上回り、全国平均では、4.8ポイント下回った。学習指導要領の領域別に見ると「話すこと・聞くこと」では大阪市や全国の平均を上回っているが、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」においては、課題がみられた。

算数では、平均正答率が、大阪市の平均と同じであり、全国平均では、1.6ポイント下回った。学習指導要領の領域別に見ると「数と計算」では大阪市と同じであり、「量と測定」では、若干上回った。「図形」では、大阪市や全国を上回るもの「数量関係」では若干下回った。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語] 漢字学習における読みや字形の定着を図ることだけでなく漢字のもつ意味を考えながら正しく使うよう習得を図ることが必要である。自分の考えをまとめて記述することや目的に応じて内容を分かりやすく記述することへの習熟が必要である。また、記述内容の意図を明確にとらえて文章を要約する力を伸ばすことに課題が見られる。

[算数] 計算を正確に行う力は、身に付いてきているがその意味や成り立つ性質についての説明をしたり、記述したりすることができるようになる必要がある。主体的・対話的な学習を推進し、複数の資料を特徴や傾向を関連付けて、判断する力の育成に努める。

質問紙調査より

「朝食を毎日食べている」「自分にはいところがある」「学校に行くのは楽しい」などの質問については、肯定的な回答が全国よりも多い。学習規律を守り、落ち着いて学校生活を過ごそうとする雰囲気に包まれてきている。

「国語や算数の勉強が好きである」という肯定的な回答は、全国と比べても多い方ではあるが、「自分で計画を立てて勉強をする」「授業で学んだことを学習に生かす」「課題解決に自分から取り組む」など主体的な学びにおいては、今一歩のところで全国に及ばない。何事にも真面目に取り組む姿勢は十分に身に付いてきている。学んだことをしっかりと定着させて、活用できる力を伸ばし、主体的・対話的な深い学びの推進と学力の向上にさらに取り組んでいく必要がある。

今後の取組(アクションプラン)

[国語] 「教材学習データー」の更なる活用を図り、漢字などの基礎・基本の定着と活用をめざした学習指導の改善を図る。書く力の育成をめざし、文章の意図するところを要約して記述することや対話的な学びの実践を通して、自分の考えをまとめ記述する力を育成する。

[算数] 計算を能率的に確実に、そして流暢にできる指導の充実を図る。筋道を立てて考え、数学的に表現したり処理したり、結果から判断する学習の推進が必要である。複数の資料の特徴や傾向を関連付けて考え方説明できる力の推進に努める。
振り返りプリントを確実に実施することや授業改善にもとづく効果的な指導方法の共有と実践に努める。

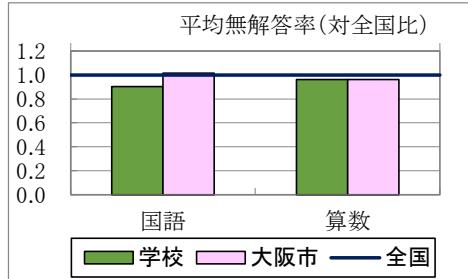
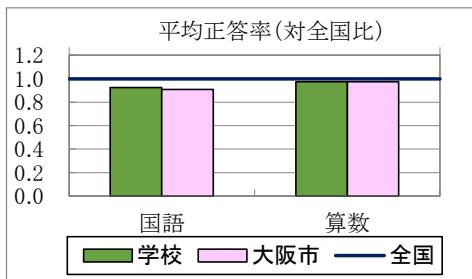
【 全体の概要 】

平均正答率 (%)

	国語	算数
学校	59	65
大阪市	58	65
全国	63.8	66.6

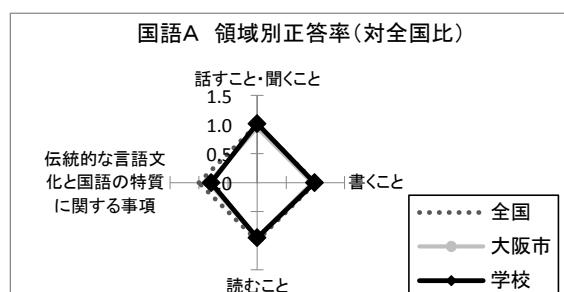
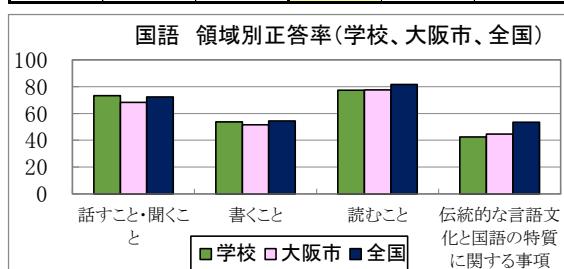
平均無解答率 (%)

	国語	算数
学校	5.6	2.6
大阪市	6.3	2.6
全国	6.2	2.7



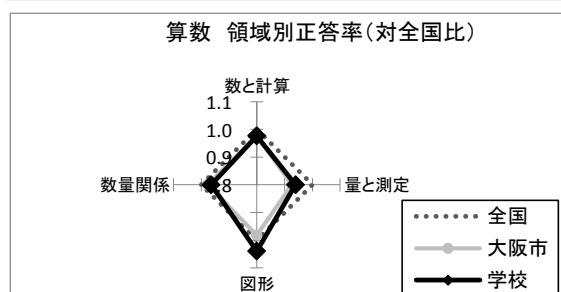
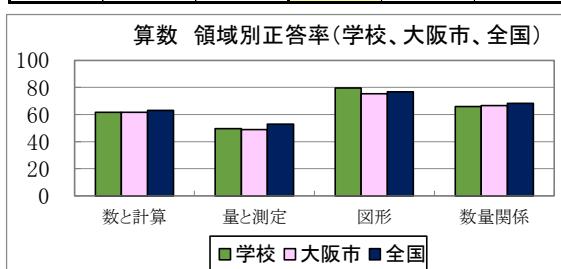
【 国 語 】

	対象設問 数(問)	平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指 導要領 の 領域等	話すこと・聞くこと	3	73.4	68.3	72.3
	書くこと	3	53.7	51.5	54.5
	読むこと	3	77.4	77.7	81.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	5	42.4	44.6	53.5



【 算 数 】

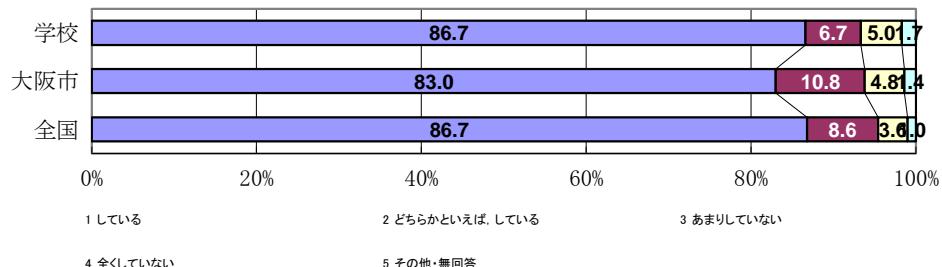
	対象設問 数(問)	平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指 導要領 の 領域等	数と計算	7	61.7	61.7	63.2
	量と測定	3	49.7	49.0	52.9
	図形	2	79.7	75.3	76.7
	数量関係	7	65.9	66.7	68.3



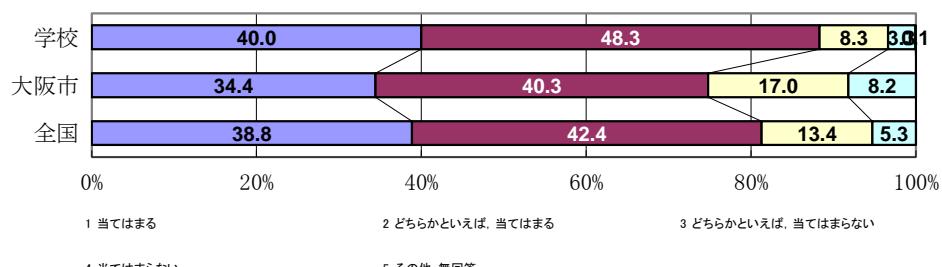
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

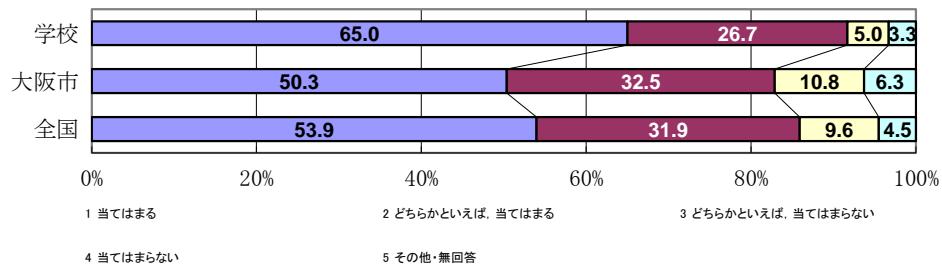
質問番号
質問事項
1
朝食を毎日食べていますか



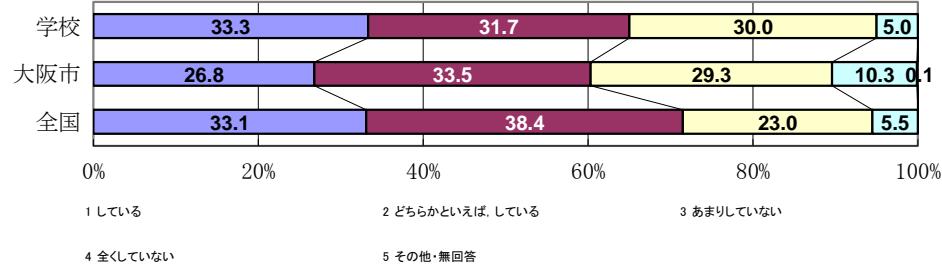
5
自分には、よいところがあると思いますか



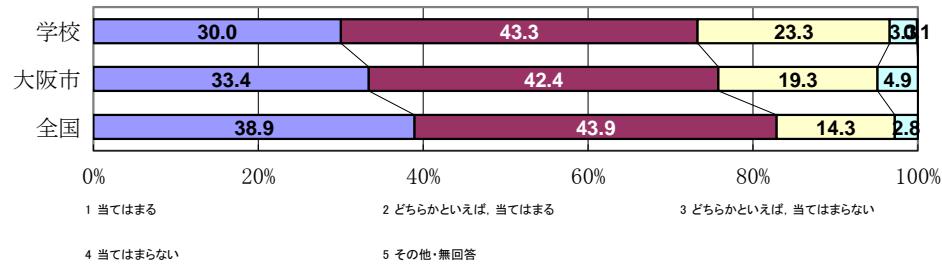
12
学校に行くのは楽しいと思いますか



17
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



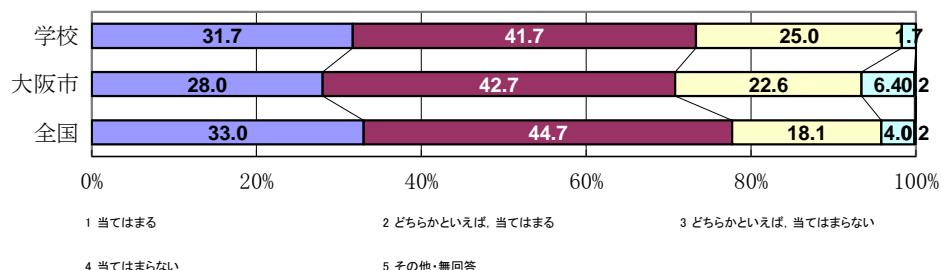
30
授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか



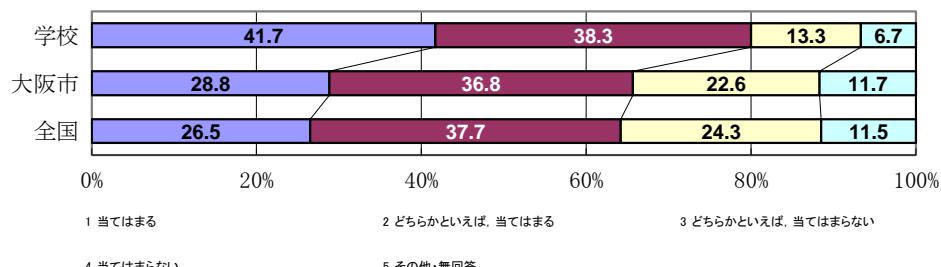
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

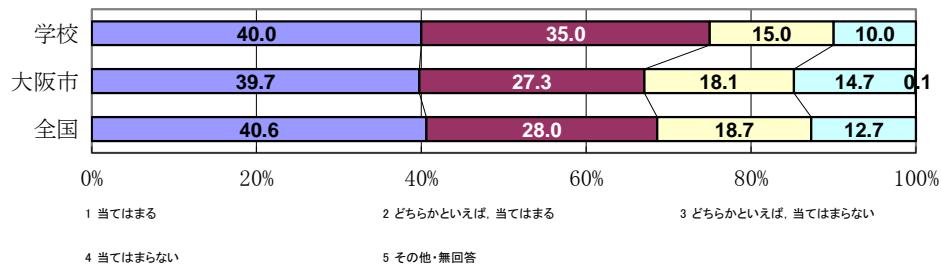
質問番号
質問事項
35
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか



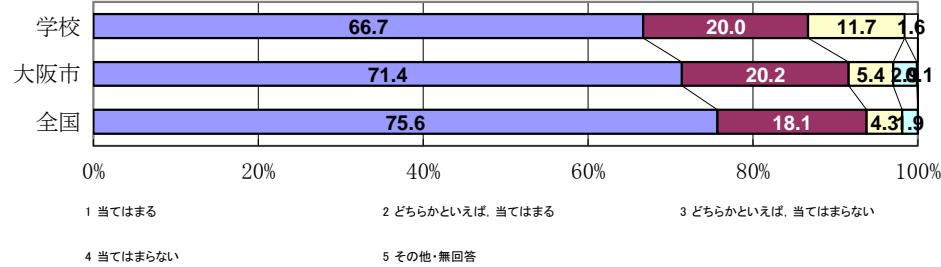
37
国語の勉強は好きですか



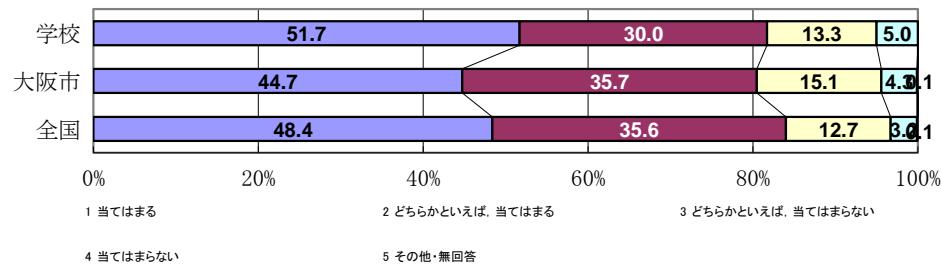
46
算数の勉強は好きですか



47
算数の勉強は大切だと思いますか



54
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか

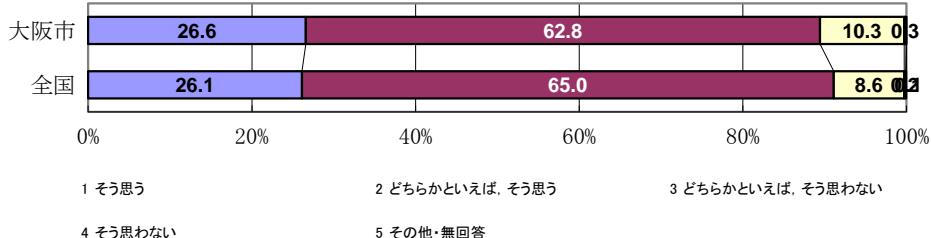


学校質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

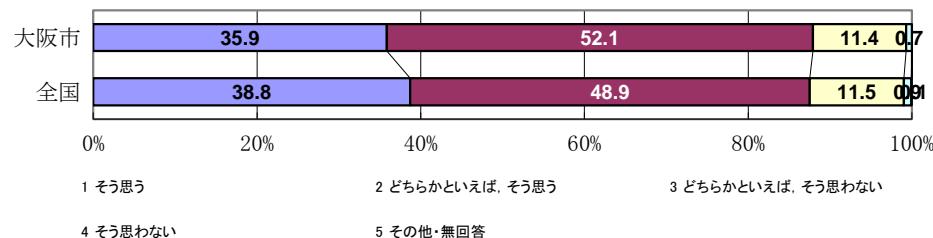
質問番号	
質問事項	
8	
調査対象学年の児童は、熱意をもって勉強していると思いますか	

学校 「そう思う」を選択



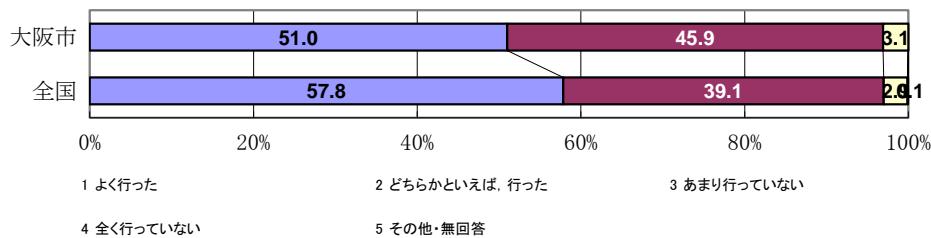
9	
調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	

学校 「そう思う」を選択



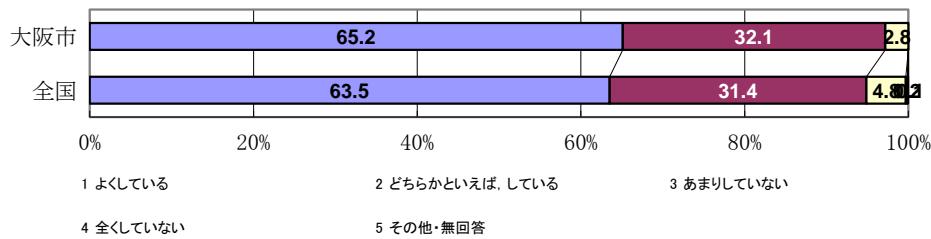
13	
調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか	

学校 「どちらかといえば、行った」を選択



23	
学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	

学校 「どちらかといえば、している」を選択



24	
授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	

学校 「どちらかといえば、している」を選択

